

# ついに決戦にきた学費闘争



(早稲田もこのようにして闘った。写真提供早大カメ研 菊池氏)

理費はついていた。今年一月十五日石黒工業学生科转入後学費半額に下げを発表した。かねてよりの  
學生の本懲を無視したものなりか、名義變更の如く、白紙同様に合せひる文書を無視してなほおな  
今回の学費半額上げは水入に認めぬにはいられない。

## 理事会の態度如何

後期試験ボイコット

明治大學學生新聞

新年号  
明治大学学生会  
大学 生 新聞編集部  
代田区神田駿河台  
1911年1月

わわわのスローガン

## 勝利への教訓

中大圖書館

め値上げを免めといつて成敗実を  
勢放棄し、単位をやら  
さうにしている。そこで、教育工作  
を任せないでいる。専門  
教養は被覆であくまでやる  
をないと正義としたし、批判の矛  
先は学生に集中していいる。経  
学生議長が内閣總理大臣宣

年頭所感

## 自主講座に 結集しよう

六、教訓の研究の範囲、教育自身の範囲  
（前編）  
（一）人間能動化研究が興るとして、一切の創造的活動を研究する。  
（二）学生不思議研究で行われる研究が、社会への年へばく。  
（三）社会への年へばく。  
（四）社会への年へばく。  
（五）社会への年へばく。  
（六）社会への年へばく。  
（七）社会への年へばく。  
（八）社会への年へばく。

# 自主講座に結集しよう

ある学校で  
といふ事は、  
ないが。  
たまに把  
たまに、  
とも、そな  
うのである  
れわれの  
水泳を、  
もののは、  
ば現れる  
序が、現  
向かれて  
大學生の  
法をもい  
法があつて  
本もその  
上、本も其  
常に、日  
社の秩序

おどり「学びたい  
が出来ない」といふ時は  
必ず「やる」から「やる」へと進む。  
知識は「決して」  
絶対的知識に断ち切られるもの  
ではない。なぜなら、  
決して「決して」  
あるものもあるまい。  
つまりは「決して」  
あるものもあるまい。  
知識は「決して」  
絶対的知識に断ち切られるもの  
ではない。なぜなら、  
決して「決して」  
あるものもあるまい。  
知識は「決して」  
絶対的知識に断ち切られるもの  
ではない。なぜなら、  
決して「決して」  
あるものもあるまい。

かの作業を踏まえ、月二  
回の定期評議会を開催する。事務局側に問題がある場合は、事務局側にて改訂案を提出する。  
この場合、教員会は内定する旨の意見書を提出する。  
さればなほに、われわれはこの意見書を尊重する。  
かねはねではない。  
**理事会**  
**定期評議会を追記**

